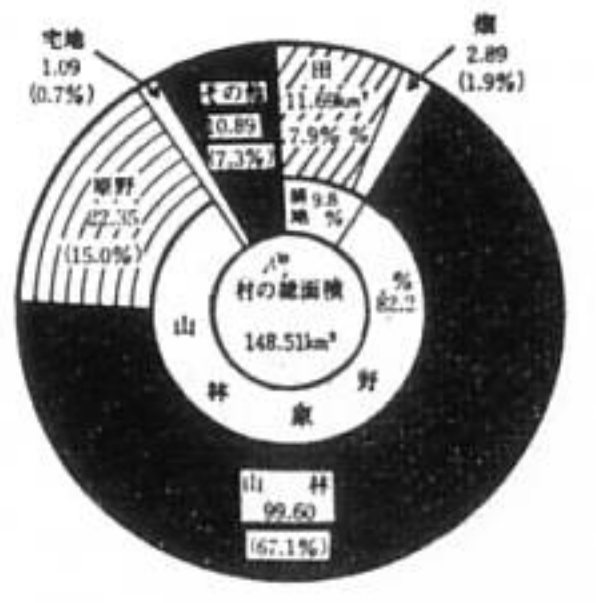




| 政 財  |           |
|------|-----------|
| 一般会計 | 331,434千円 |
| 特別会計 | 58,876千円  |
| 国保   | 56,455千円  |
| 黒診   | 799千円     |
| 内訳   | 簡水 939千円  |
|      | 玉財 683千円  |

| 世帯と人口               |         |
|---------------------|---------|
| 世帯数                 | 1,589世帯 |
| 人 口                 | 7,449人  |
| 男                   | 3,666人  |
| 女                   | 3,783人  |
| 前月に比し世帯は3の減、人口は21の減 |         |

# 東由利村報

No. 151 1970・2・1

発行 秋田県東由利村役場 印刷 KK本間印刷所  
毎月1日発行(1部8円) 昭和42年7月21日第三種郵便物認可

## 議会で 七百万の黒字決算

### 高齢者は 掲額写真を要望

12月18日招集の第六回定例村議会では、43年度の一般会計決算ほか国民健康保険事業など四つの特別会計決算の認定が行われた。また人事院勧告にともなう役場職員(一般職)の給与改定のための条例改正など、五つの議案が審議され、いずれも原案どおり可決された。

43年度の一般会計では、歳入が二億二千二百一十八万八千円、これに対し、歳出は一億九千四百五十四万五千円と、差引き七千六百六十三万三千円が翌年度に繰越された。

特別会計の国民健康保険事業決算では、歳入四千七百七十四万四千円、歳出四千七百六十七万七千円、ほぼトントン。六十七万七千円の繰越し。

黒淵診療所は歳入七十三万五千円、歳出六十八万五千円、繰越し四万九千円。簡易水道は歳入百二十五万五千円、歳出百二十四万三千円、繰越し一万一千円。玉米財産区は歳入百二十一万七千円、歳出百二十二万二千円、繰越し五千五百円、繰越し二千一万五千円となっている。

総務委員会 ①とくに季節労働者の実態を把握して適正な課税につとめること。②税外の未収金は年度内に解決するように。

教育民生委員会 民生・労働・教育費は適正に執行されたことを認める。ただし要望点として①財政的な問題もあるが、村内の高齢者に一人ひとりの写真や贈呈できない

### 郷愁の灯ともす

1月19日は御嶽さま(寺田)24日には愛宕さま(新町)への「ぼんでん奉納」の風習が古くから老方に伝えられている。農閑期とはいえ、その期間を、若い衆らが都会で働いている今日では、ひとりの振るやさは

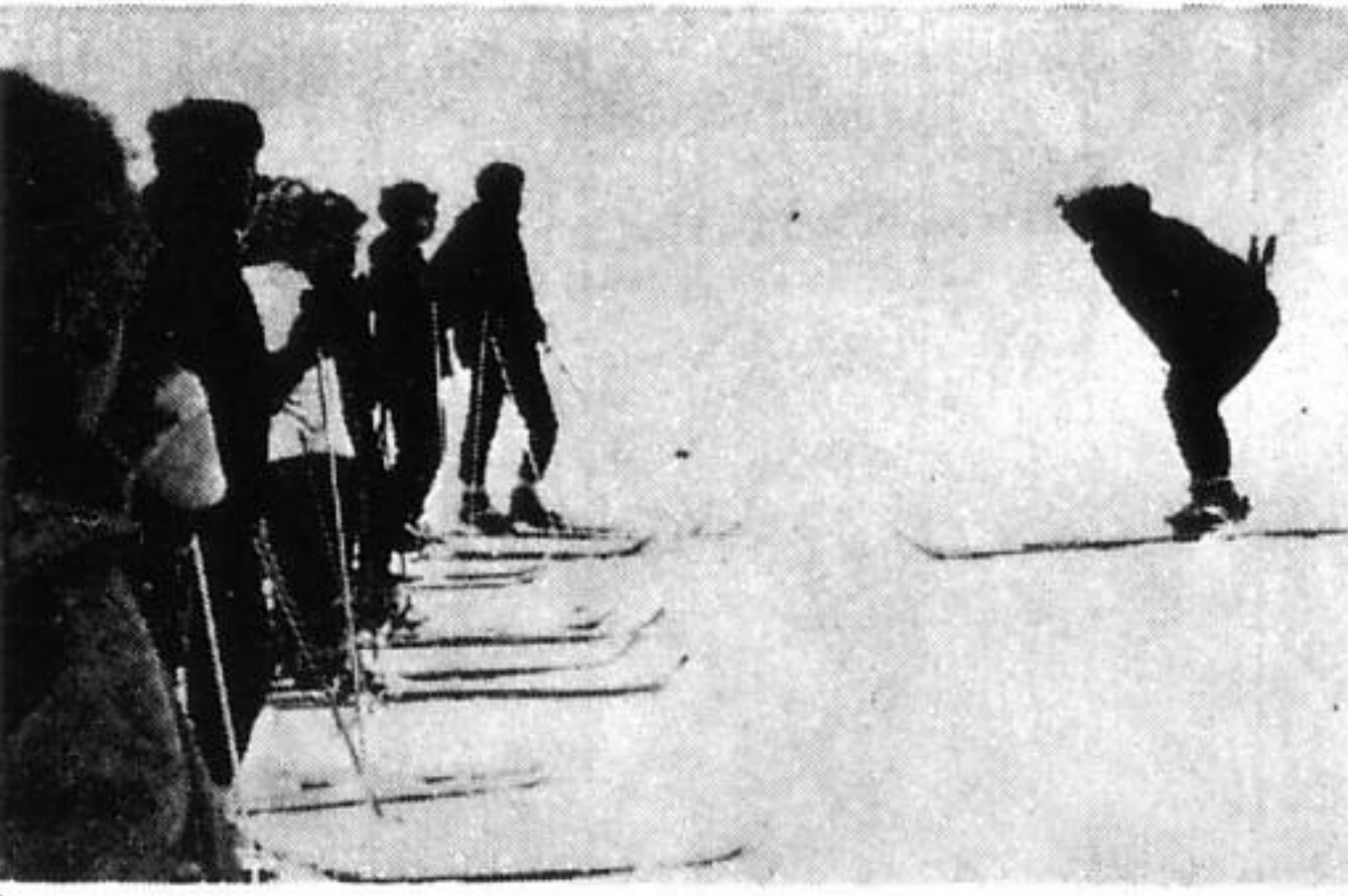


## 新雪けて出初め式

### 庭から家無火災の誓い

新春の幕あけを上げる恒例の本村消防出初め式は、正月6日雪が降りしきる蔵小学校校庭で行なわれた。この日式に参加した団員は二九八人であり、出かせぎな

どで五二人の欠場者があった。なお、団員総数三五〇人のうち、出かせぎ者は一八八人を数えているため、有事の機動力は弱まっていると見なければならぬ。苦境におかれて



### スキー教室開く

本村スキークラブと公民館では、講師に本荘高校監督の吉尾先生、東中の安藤先生をむかえスキー教室を開いている。2回目は2月1日、3回目は2月11日であり特に初心者

## 投票率不振の衆院選

### 最多得票は笹山氏

12月27日に行なわれた衆議院議員選挙(最高裁判所裁判官国民審査と同時に執行)は、前夜来の吹雪と冷え込み、八百人を越す出かせぎなどが災いして、投票率は過去五回のうち最低の七四・六四割に終わった。なお本村での各候補者の得票数はつぎのとおり。

| 選挙区   | 得票数  |
|-------|------|
| 第一選挙区 | 823票 |
| 第二選挙区 | 754票 |
| 第三選挙区 | 652票 |
| 第四選挙区 | 533票 |
| 第五選挙区 | 278票 |
| 第六選挙区 | 221票 |
| 第七選挙区 | 191票 |
| 第八選挙区 | 69票  |
| 第九選挙区 | 7票   |

消防用水池敷地無償提供 高橋定雄(館合新田)。

県協会長表彰 15年勤続・分団長、小野長光(宿)外二〇人。

10年勤続・団員、小松蔵三(高戸屋)外三〇人。

村長表彰 模範団員・班長高橋隆男(下小路)外一三人。

感謝状 退職分団長、遠藤熊太郎殿(新処)。同、遠藤賢一殿(宿)。▽消防協力団体、住吉地区婦人消防クラブ外六人。

消防庁長官表彰 退職団員外六人。

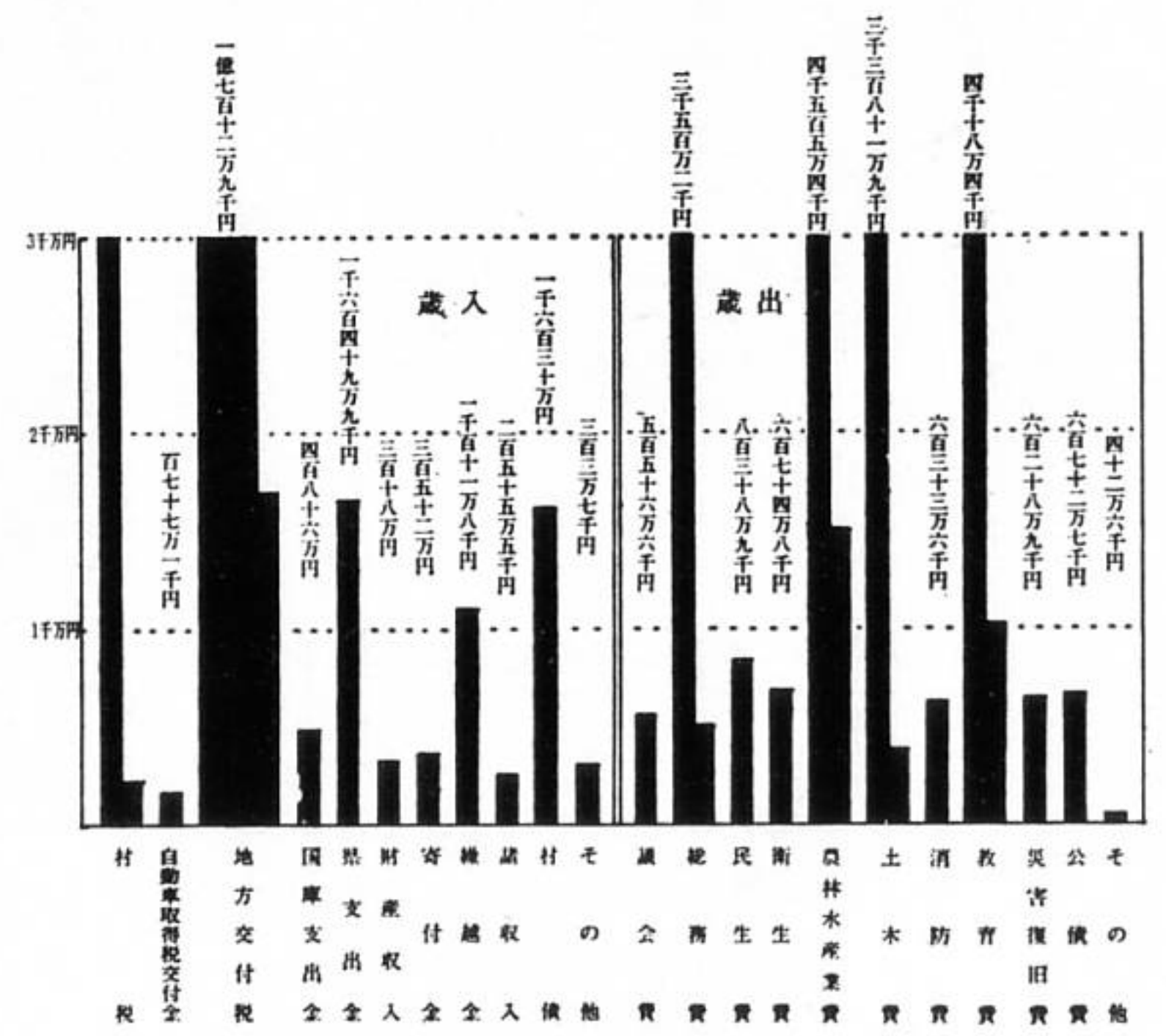
## きょうから募集中 備えはころばぬ先に

交通災害共済は、契約が一年かぎりであるため、45年度加入がいま募集中である。44年度の加入者は、八九九人であり、他の市町村に比べて関心がうすいことを物語っている。

## 人勧アツプ平均3千円

人事院勧告にともなう給与アップのための条例改正。村長・助役・収入役・教育長を除く四五人の役員を、村内小、中学校一三人の用務員に適用された。給料の上昇率は平均で一〇・二割であり、一人あたり平均三、二九〇円のアップ。

## 43年度一般会計決算グラフ



## 調査に協力を期待 世界農林業センサス

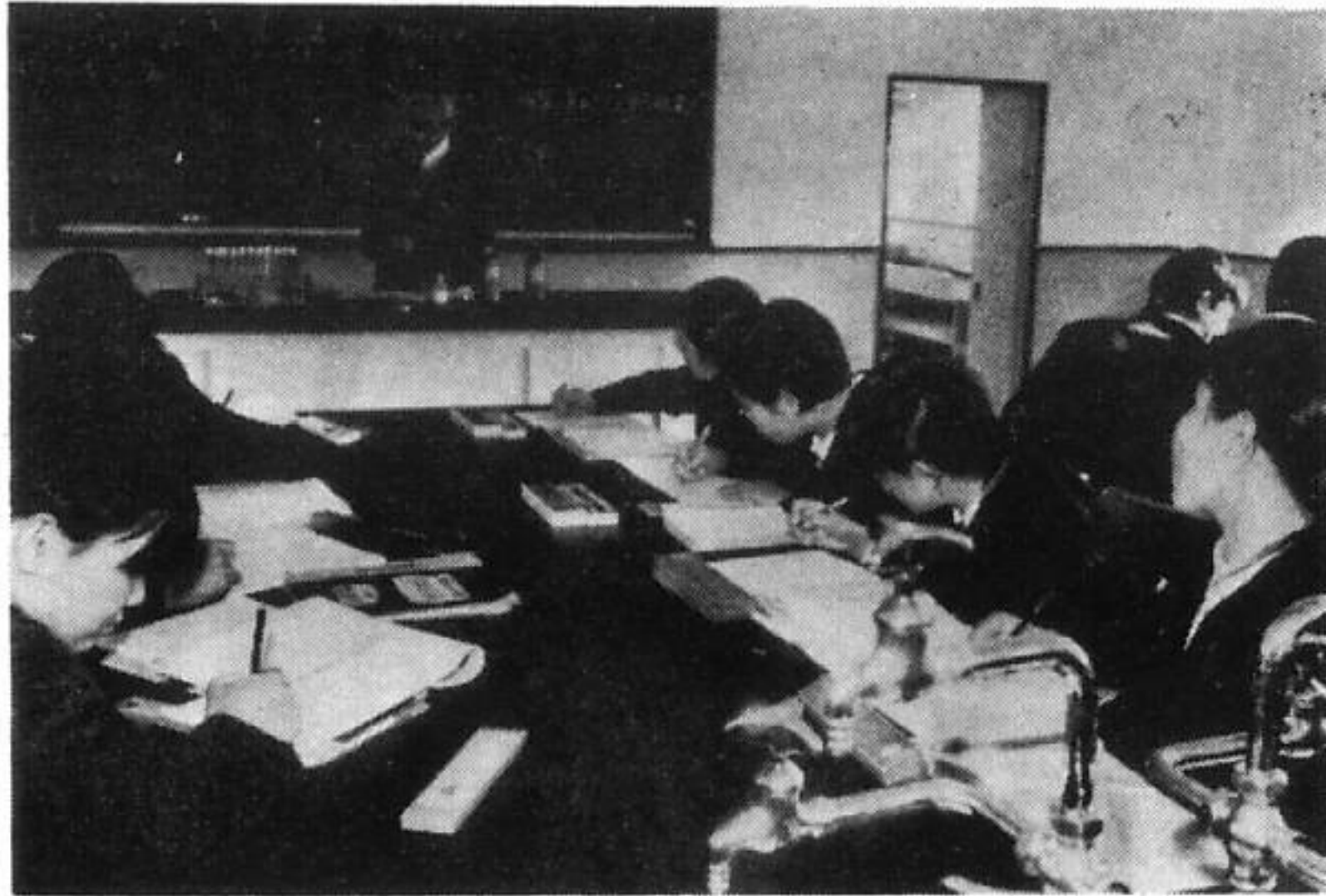
世界農林業センサス(既報)が2月1日現在で行なわれる。センサスということは、一定の時点での社会のことがらを、全部につぎ実地調査することと意味している。

調査は、農家対象では経営する耕地面積・世帯員の状況・農産物の販売額・作物の収穫面積・家畜の飼養数・費用機械・雇用労働力などがあり、

## 農家のくらし改善へ みえむだわり追放で

42・43年の連続豊作を機に「豊作をむだにしない運動」が果をあげて展開されたが、最近の農業情勢は、さらに農家経済の合理化を望んでいる。新刊書は▽倫しかりし年月、石川達三▽妻と女の間(上下巻)瀬戸内晴美▽戦いすんで日が暮れて、佐藤愛子▽断絶の時代、ドラッカー▽新実力主義、盛田昭夫など五〇冊。

スリッパ事故  
人も車も要注意



大石を思わせるような理科実験台がデン。授業は快活に進められて行く。



ピカピカの調理室は食欲をくすぐる良いにおいがいっぱい。



ここはね、ミートンク中心の和裁室。わかるまで聴けるとなかなかの評判だ。

下郷分校生徒募集

|    |           |     |
|----|-----------|-----|
| 人員 | 普通科       | 25人 |
|    | 被服科       | 15人 |
| 受付 | 2月3日～9日まで |     |
| 入試 | 3月11日     |     |
| 発表 | 3月20日     |     |

こだま

新春らしい明るい話題をひとつ本村大塚の佐々木賢次さん(七〇)は、大塚橋(延長三六)から下吹から路線上の強風から通学児童たちを守ろうと、橋上によし宝のりの縄を独力でつくり地域のひとびとに喜ばれている。

橋に独力で雪囲い



遠かった独立校が実現

アツと驚く校内設備

一九三三平方(三六〇・九坪)二千八百七十九万七千円ナリの校舎が建った。教室棟には普通教室が四つに昇降口・便所・倉庫が、産振棟には調理室・和裁室・洋

区バスケットボールで女子が準優勝。10月には全校(本荘・大内・岩城・下郷)定時制運動会を始めて木村で開いた。

現在ここには普通科一〇六被服科三九、計一四五人の、大半が村の後つぎになる若者が学んでおり、45年度には普通科二五人、被服科一五人が募集されている。

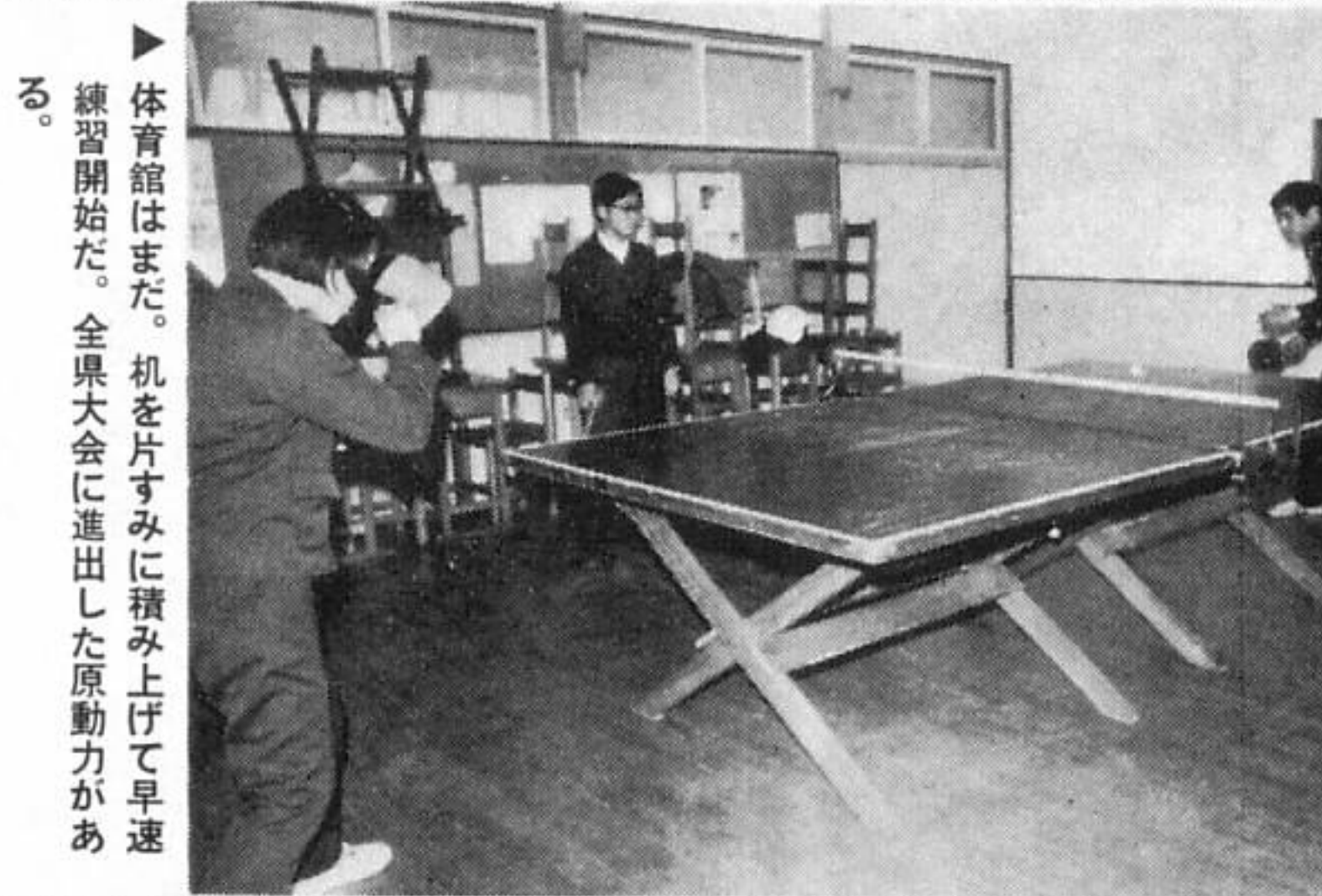


放課後のひとときを明るく図書室で読む。好きな本は：

窓外はもうほの暗い。ストーブを囲んで明日の意欲を語り合う教師たち。



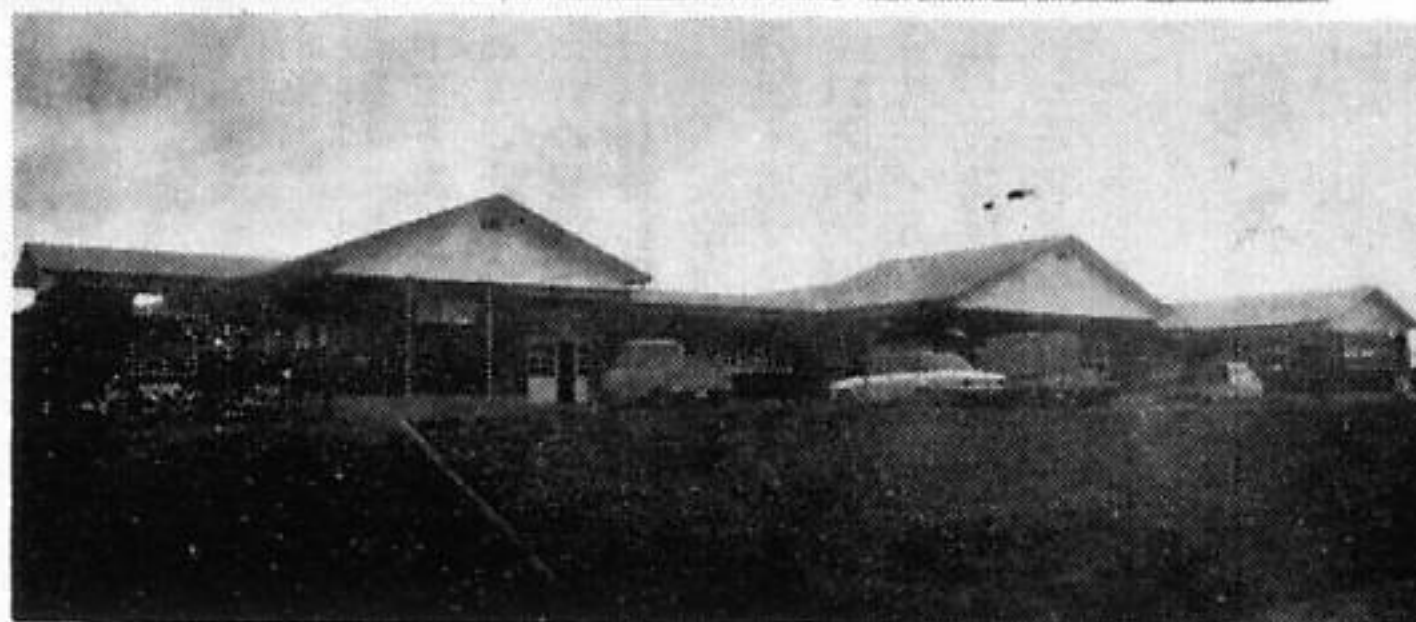
応接室はコンサートホールに早があり。レコード好きな彼女たちに、たちまち占拠される。



体育館はまだ。机を片すみに積み上げて早速練習開始だ。全県大会に進出した原動力がある。



校舎全景を左正面から望む。



企業拜見

老方の国道沿いから学校道にそれるところに、有限会社木内商店裏地加工所という看板が出ている。き



ようはここを拝見することにしよう。▼九九平方(約三〇坪)の建物に入っ

五歳の誕生日も間近かという若い企業である。▼作

春にはバレエコートも

製図に忠実な裁断が要求さ



火の用心